

南あわじ市社協だより

# わかは



第80号

2025年6月発行



## Contents

- 社会福祉協議会について…………… 2・3
- 社協活動掲示板 …………… 4・5
- 地域の活動ええ和・話・輪…………… 6
- お知らせコーナー・福祉クイズ …… 7
- 善意銀行だより…………… 8



この広報誌は一部赤い羽根共同募金の財源を活用しています。

## 南あわじ市社会福祉協議会 令和7年度事業計画・予算

南あわじ市社協が誕生し、今年で20周年です。この間、掲げてきた福祉目標「みんなで考え、みんなでつくる、笑顔のまち」は、住民一人ひとりが多様性を認め合い誰にでも役割と出番がある、そうした地域づくりです。

生活課題が複雑かつ多様化していく中で、地域を基盤とした活動を推進し、地域共生社会（※下記参照）の実現に向けて、活動を推進していきます。また、福祉の専門職集団として「唯一無二」の社会福祉法人であるという誇りを胸に、社協がこれまで培ってきた「つなぐ つながる つなぎあう」ネットワーク力をさらに機能させ、地域社会や住民の意識の変容に柔軟に対応した活動に関係機関、住民のみなさまとともに展開していきます。

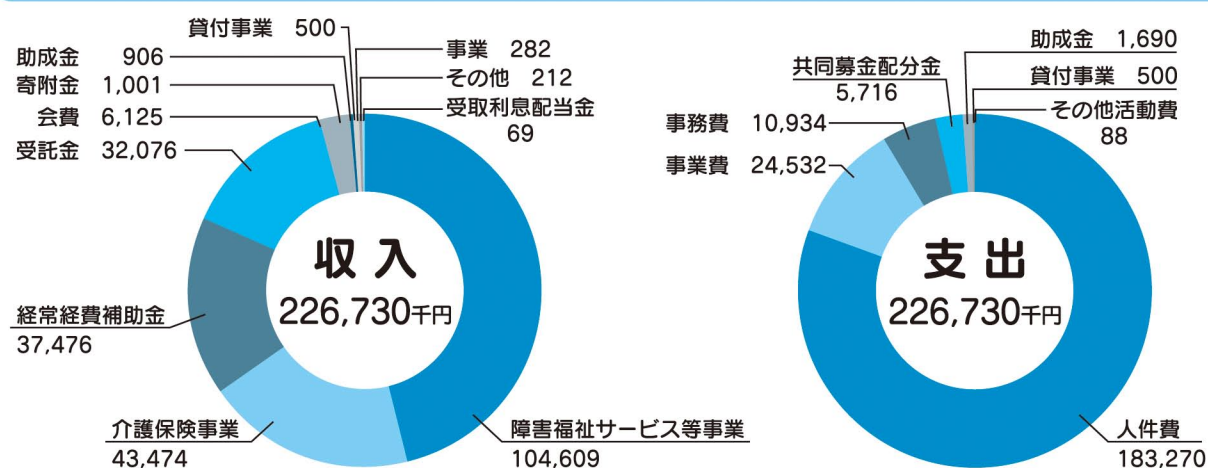


### ※「地域共生社会」ってなに？

地域住民・各種団体・行政などのさまざまな主体が地域の課題を「我がこと」として捉え、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを大切に、地域を共に創る社会のことです。

地域共生社会では、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会を目指しています。

### 令和7年度予算（単位：千円）



未来の自分へ応援メッセージ  
抜粋して一部紹介します。

●コツコツと歩んでいこう！（60代・女性）

## 「社会福祉協議会」って、どんなところ？

社会福祉協議会（略して、社協）は、地域のみなさまと地域福祉を推進していく団体です。地域でのつながりづくりを行っていくために、ボランティア講座の実施や地域活動への支援など、さまざまな活動を展開しています。また、誰もが住み慣れた地域でその人らしく生活できるように、相談窓口の開設や介護保険・障がい福祉サービスなども行っています。

### 相談したい

介護や生活、子育てのこと、日常生活の中での困りごとや福祉制度のことなどの相談に応じます。

- ・総合相談
- ・相談支援事業所
- ・日常生活自立支援事業
- ・ボランティア相談
- ・基幹相談支援センター
- ・権利擁護センター

### 参加したい 学びたい

地域の憩いの場と仲間づくりの場（ふれあい・いきいきサロン、当事者・家族のつどい）やさまざまなボランティアに参加できます。

- ・地域での福祉活動に参加
- ・社協のサポーターに参加
- ・福祉学習の実施
- ・ボランティア
- ・各種養成講座

### 利用したい

社協独自の福祉サービスをはじめ、介護保険サービスや障がい福祉サービス、助成金、備品の貸出などが利用できます。

- ・なでしこデイサービスセンター
- ・訪問介護事業所
- ・居宅介護支援事業所
- ・購入助成
- ・資金の借り入れ
- ・備品の貸出

活動の詳細については、南あわじ市社協のホームページに情報を掲載しています。

また、日常の業務については Instagram など、随時情報を発信していますので、右記からぜひご覧ください。

お気軽にフォロー、お待ちしております！

公式 Instagram



@MINAMIWAJI\_SHAKYO

南あわじ市社協 HP



### 社協会費にご協力をお願いします！

みなさまからお寄せいただく「会費」は地域福祉の推進をめざす社協運営の貴重な財源です。一般会費は、自治会長様を通じて各地区にご依頼をさせていただきます。賛助会費・特別会費については、ゆうちょ銀行の下記口座もしくは社協窓口にてお申し込みください。お預かりした会費は、地域に向けてさまざまな福祉活動を展開することで、住民のみなさまに還元していきます。今年度もあたたかいご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

#### 一般会費

各世帯  
1口 500円

#### 賛助会費

各個人  
1口 1,000円

#### 特別会費

法人・事業所・  
団体

【郵便振替口座】00920-5-311050  
(77)ミナワジ シヤカイフクシヨウカイ  
社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会  
(振込手数料は本会で負担します)

未来の自分へ応援メッセージ  
抜粋して一部紹介します。

●やらないといけないことだけでなく、やりたいこともやって  
楽しい人生にしたいね!! (中学生・女性)

わかば

2

# 社協活動

# 掲示板

## 食でつなぐ！南あわじの輪！架け橋パントリープロジェクト

～「もったいない」を「ありがとう」へ ～フードドライブにご協力ください！～

ご家庭で、食べきれずに余ってしまった食品等をご寄附いただき、必要とされている方へお届けする「フードドライブ」がコロナ禍をきっかけに南あわじ市内で広がっています。

ご寄附いただいた食品は、市や社協へご相談に来られた方や福祉施設、定期的開催している「食材無料配布会」など、必要とされている方へお渡ししています。



### ○ご寄附いただきたい食材例として

1か月以上賞味期限が残っているもの  
お米・乾麺・缶詰、インスタント食品、レトルト食品、  
お茶・ジュース・コーヒー、調味料、お菓子など

### ○次のような食品はお預かりできません

賞味期限が明記されていない、製造者や販売者の表示がない、開封済み、生鮮食品、アルコール類、常温で保存できない、日本語表記のない海外製食品、健康食品・サプリメント

お持ち込みは、南あわじ市社会福祉協議会まで



## 頼れる駐在さん、ようこそ倭文へ！

山藤がたわに咲き誇る季節に、兵庫県警南あわじ警察署 倭文駐在所に赴任された、衣笠昌宏警部補 41歳。

神戸市内で勤務していた衣笠さん。淡路島には、観光で訪れたことがあるだけでしたが、「倭文の住民のみなさんからの優しい声掛けがあり、自然に溢れ、都会では味わうことができない温かみを感じています。これから少しずつ淡路をめぐってみたい」と新天地となった倭文の印象をほほ笑みながら話してくれました。



倭文の住民からは「お巡りさんが昼夜問わず、そこに居続けてくれる安心感はとても大きい」と、頼れる存在ができた喜びの声が上がっています。

老朽化のため建て替え中だった駐在所もこの冬についに完成し、新駐在所を拠点として地域の安心安全のため、住民ファーストの活動を行なってくれることでしょう。衣笠さんはこれからも地域の安全を守ります。



## サマーチャレンジ ボランティア 2025 参加者募集！

“ボランティア活動を始めたい！” “いろんなボランティア活動を体験したい！” という高校生以上の方を対象とした「サマーチャレンジボランティア」を実施します。興味のある方はぜひご参加ください。

### ボランティア体験実施期間

令和7年7月21日(月・祝)～令和7年9月26日(金)

**参加対象** 南あわじ市在住・在勤・在学する高校生以上で、ボランティア活動に興味・関心のある方

**参加費** 無料

※ボランティア保険未加入の方は、活動中の事故、ケガに備え加入をお願いします。(掛け金：500円)

### 活動プログラム

- ・福祉施設等での利用者の介助、レクリエーション等の体験
- ・NPOやボランティアグループが行う活動への参加など

## 県民ボランティア活動助成金 エントリーが始まります

ボランティア活動をしている団体で、助成金の交付を受けようとするグループ(団体)は市社協への事前申し込み(エントリー)が必要です。

### 受付期間

令和7年7月1日(火)～令和7年8月8日(金)

**助成額** 上限 2万円

※エントリー数により助成額を決定します。

### 申請条件

- ①兵庫県内で活動を行っているグループ
- ②団体の構成人数が5人以上であること
- ③年間12日以上以上の活動を実施  
※事前準備(練習、仕込み、打ち合わせ等)は、活動日数に含まれません。
- ④助成対象経費が4万円以上であること

詳しくは社協ボランティアセンターへお問い合わせください。

## 旧法務局跡地だより わかば版

## みんなの「居場所」

～住民と共に考える地域交流拠点づくり～

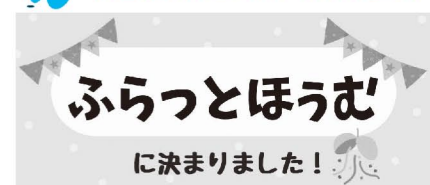


@FLAT\_HOUMU

3月に開催したワークショップでは多目的スペースの利用について、様々な観点から活用のアイデアや提案を聞くことができ、安心・安全に利用するために検討が必要な課題も見えてきました。



## 施設名称決定！



『わかば』1月号およびホームページ、Instagramで募集した施設名称は、厳正なる審査の結果、『ふらっとほうむ』に決定！

“ふらっと、立ち寄れる、心をフラットに出来る、みんなのホームになる、そんな思いがこめられています。

これまで OPEN DAY と2回のワークショップを開催し、地域の方々との意見交換を積み重ねて、みなさまのやりたいこと、施設へ寄せる期待や想いも伝わる素敵な名称が選ばれました。

改修工事中、施設周辺ではご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。



## 南あわじ市社協とともに20年…お話を聞かせていただきました！



**喜田 進 さん**  
(社会福祉協議会・理事)

喜田さんとの関わりは、15年以上になります。当時は、丸山地区の自治会長を務められていました。自治会の役員を退いた現在も引き続きせいだん支部運営委員・理事として、社協の活動にご参画いただいています。

それ以外にも、まちの電気屋さんネットワーク事業の代表のほか、福祉まつりでのボランティアなど、さまざまな地域での福祉活動にご協力いただいています。

これまでの社協との関わりについて、「大阪や丹波に視察研修に行ったことが印象に残っている。良い学びにもなったし、他の団体の人と交流する機会も持つこともできた」と振り返っていただきました。

今後については、視察研修の時を振り返りながら、「社協内・外でも交流できる機会があれば、知識も広がり、また新たな学びの機会になると思う」と話されていました。まちの電気屋さんネットワーク事業の今後の活動についても積極的に活動していきたいとのことでした。

**市川 富夫 さん**

(元みはら支部運営委員会支部長・元理事)

市川さんと社協の関わりは、合併前の三原町社協時代までさかのぼります。約30年の関わりがあり、みはら支部の支部長を7年間務められていました。現在も、南あわじ市老人クラブ連合会会長として活動されています。



社協との関わりの中で印象に残っていることは、民生委員や地域の方と協力しながら葬儀事業に取り組んだことや地域の方から車いすの寄附をいただいたことなど、たくさんの社協との思い出をお聞かせいただきました。

お話の中で、今後の地域に対する熱い想いもうかがうことができ、「地域での見守りやつながりづくりをすすめていくうえで、社協の果たす役割は大きい」とのお言葉をいただきました。

少子高齢化や単身世帯の増加など、地域の情勢が変化していく中で、社協が地域に出ていく重要性を再認識させていただきました。

今回は、このお二方にお話をうかがいました。インタビューへのご協力、ありがとうございました。

## 福祉クイズ

Q

広報「わかば」表紙は、どこ？

〇〇〇〇駐在所

### ■応募方法

はがきかメールに ①クイズの答え ②あなたのほっとする瞬間は？ ③郵便番号 ④住所 ⑤名前 ⑥電話番号 ⑦年齢 をご記入の上、ご応募ください。

### ■締め切り 7月31日(木) 必着

### ■応募先

〒656-0122  
南あわじ市広田広田 1064 番地  
南あわじ市社会福祉協議会  
メール info@minamiawaji-shakyo.or.jp

◆応募者の中から 10 名の方に商品券をプレゼント！

◆当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回(第79号)の福祉クイズの答えは「20(周年)」でした。



## 紙 おむつの譲渡会

日 時 令和7年7月30日(水)  
10:00 ~ 12:00

場 所 南あわじ市社会福祉協議会  
2階 203会議室

対象者 南あわじ市在住で在宅介護をしている方

内 容 善意銀行にご寄附いただいた物品を必要としている方にお譲りします  
例) 紙パンツ、紙おむつ、尿とりパッドなど

その他 一家族につき 5 袋まで  
(※なくなり次第、終了となります)  
事前申し込みは不要です。



おしゃべり会(申込不要)も開催します!!

## 地域の活動 ええ和話輪

出張

## スマイル(認知症)カフェ@くつろぎプラザシーパ

4月15日(火)14時より、くつろぎプラザ・シーパで、スマイル(認知症)カフェが開催されました。今回で2回目を迎えるスマイル(認知症)カフェ。当日は、約15名の方が集まり、脳トレを兼ねた体操をした後、おしゃべりをしたり、コーヒーを飲んだりしながら、思い思いの時間を過ごされていました。

スマイル(認知症)カフェは、認知症の方とご家族などが気軽に集い、認知症や介護のこと、地域のつながりや生活のことなどの情報交換、相談できる場所です。南あわじ市では、認知症を支える会「スマイル」のみなさんが中心となり、2015年から市地区のいちばん星で開催されてきました。約10年間続いてきたこともあり、「いちばん星以外の他の場所でも、集まれる場ができれば」という声をきっかけに、令和7年3月から湊地区のくつろぎプラザ・シーパでも開催されています。

認知症家族会の代表を務める森邦彦さんは、「このカフェがきっかけとなり、理解が広がり、認知症になっても暮らしやすい地域になってくれたら」と話されていました。

≪認知症を支える家族の会「スマイル」≫

2010年(平成23年)発足。今年で15年目を迎えます。



## つながり座談会 ~普段の暮らしの中での気づきを話し合う~

社協では昨年度、地域で見守り活動を行っていくきっかけづくりとして、「つながりワーカー養成講座」を実施し、現在は73名が市内で活躍中です。

地域の気になる方や見守り活動を行う上での課題、これからの取り組みを話し合う場として市民交流センターなど身近な地域でつながり座談会を開催しています。



参加者からは、「近所の外国籍の方、災害が起きた時の避難所とかわかるのかな?」、「この前、足をケガした親子に声をかけたら島外から来た方やって、声かけてくれてありがとうって、すごくうれしそうやった。知らん人ばっかりの土地で助けてって言い出しにくかったんやろなあ」など、たくさんの気づきが出てきました。

社協では、「地域でちょっと気になる人」に気づき、「さりげなく」支えてつながる、「つながりワーカー」として多くの方にご活躍いただき、座談会での話し合いを重ねながら地域でのつながりをゆるやかに広げていきたいと考えています。

# 善意銀行

だより



令和7年3月1日  
令和7年5月31日まで（敬称略）

## 金銭預託

### 〇地域福祉のために

武岡明美 藤江時恵  
山口 勇 山口利子  
中川春水 故眞野幸雄  
昭和35年度榎列小学校卒業生同窓会  
匿名4件

### 〇亡父の供養のため

池田 勉

### 〇亡祖母の供養のため

賀集萬福寺 住職 高見 哲寛

### 〇子どものために

賀集萬福寺 住職 高見 哲寛  
パソナグループ南あわじ寮自治会  
川口1級建築設計事務所

## ★物品の寄附

### 〇食材・食料品

平 一孝 清川隼司  
小川芳子  
南あわじ市消費者協会  
大谷農園 パソナグループ  
匿名2件

### 〇手芸材料・工作品

松野利恵 島田啓子  
三宅美智子  
匿名2件

### 〇日用品・生活雑貨品

カイロ・プロテック・施術院 エンゼル  
満洲健三郎  
匿名3件

### 〇生花

岡田英美子

### 〇衛生用品・介護用品

岩井亮助 森下政夫  
久代千鶴子 武田美明  
金山三佳 岸隆弘  
有千博屋 池上照夫  
匿名3名

### 〇ブルタブ・古切手・書き損じハガキ・ テレホンカード・ベルマーク・ 牛乳パック

木田宜正 原口豊美  
柏木雅文 藤江キヨ子  
武市久美子 三谷香名  
金山三佳 奥畑広二  
藤田 稔 田中実鈴  
小島民子 島津尚平  
喜田眞里子 馬野嘉人  
原田松子 藤江時恵  
三宅美智子 齊藤民子  
小谷博子 三好重矢  
安部則行 門田照子  
藤本郁子 在田千恵  
喜田 進 竹田健治  
平田一智 野上雅一  
垣本秀子 金山和香子  
柏木一夫 竹中順子  
仲田喜美子 鍛冶山るり子  
看守り処 花もり  
総合衣料 玉岡屋  
伊イチカワ 湯の川荘  
三栄物産(株) 大幸  
(株)エシエルケア  
(株)あべいすと  
向谷自治会  
潮美台1丁目自治会  
潮美台地区  
民生委員児童委員協議会  
伊加利地区老人会  
(株)みなと銀行南あわじ支店  
アイフルホーム洲本店  
淡路じやのひれ  
アウトドアリゾート  
老人保健施設ひまわり  
匿名9件

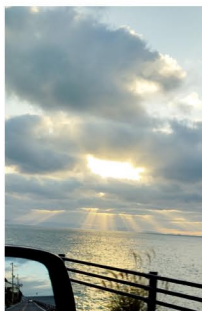
あなたの  
ベストショット  
★キラキラ★

「14年間ありがとう  
そらくん」

松帆 池田家軍団



「光のカーテン☆」  
伊加利 カッシーパ



あなたの心を  
はぐませてくれる  
キラキラな瞬間を  
引き続き募集しています。

応募方法

写真データを添付してい  
ただき、住所・氏名・ペ  
ンネーム・電話番号をご  
記入の上、下記メールア  
ドレスにご応募ください。

## 新入職員紹介

新たに3名の職員を迎えて、  
スタートしました。  
地域のみなさま、よろしくお  
願いいたします



写真、右より

榎本 典子（訪問介護員）

奈良 遥

（訪問介護員兼  
サービス提供責任者）

奥野 佑美（相談支援員）

## お願い

ご寄附いただく物品は、  
☆新品または新品同様のもの  
☆取り扱い説明書のあるもの  
にご協力をお願いいたします。

発行

社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

〒656-0122

兵庫県南あわじ市広田広田1064 番地

TEL(0799)44-3007(代)

FAX(0799)44-3037(代)

URL <https://minamiawaji-shakyo.or.jp> メール [info@minamiawaji-shakyo.or.jp](mailto:info@minamiawaji-shakyo.or.jp)

〇本部・総務課

☎ 0799-44-3007

〇訪問介護事業所

☎ 0799-44-3133

〇地域福祉課・総合相談課

☎ 0799-44-3007

〇居宅介護支援事業所

☎ 0799-44-2727

〇ボランティアセンター

☎ 0799-44-3007

〇相談支援事業所

☎ 0799-44-3711

〇障害者基幹相談支援センター

☎ 0799-44-3711

〇なでしこデイサービスセンター

☎ 0799-45-1806

〇権利擁護センター

☎ 0799-44-3310

FAX 0799-45-1420

未来の自分へ応援メッセージ  
抜粋して一部紹介します。

●体調を整えて元気で長生き（60代・男性）

